



2026年4月20日

報道関係者各位

株式会社 Schoo

## スクー、東ソーの自律型人材育成を支援

登録率 90%の学習基盤と対話型研修を組み合わせ、自律型人材育成を加速



インターネットでの学びや教育を起点とした社会変革を行う株式会社 Schoo（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森 健志郎、以下「スクー」）は、東ソー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：栗田 守、以下「東ソー」）に対し「Schoo for Business」を提供し、社員一人ひとりの主体的な学びを支える基盤構築を支援しています。

本取り組みにより、導入初月で登録率 90%を達成するとともに、新入社員研修における対話型プログラムの実施を通じて、組織内の相互理解促進と学びの文化醸成が進んでいます。

## ■ 導入の背景

東ソーは、2021 年度から新たに策定した人材育成基本方針に基づき社内教育体系を刷新し、多様化・複雑化する事業環境の中で、従業員一人ひとりが主体的かつ継続的に学び続ける「自律型人材育成」を推進しています。一方で、従来の通信教育や研修制度では受講機会や内容に制約があり、社員の関心やキャリア志向に応じた柔軟な学びの提供が難しいという課題がありました。

こうした背景から、社員が自ら「学びたい」と思ったタイミングで幅広いテーマにアクセスできる環境を整備し、主体的な学びを後押しする基盤として「Schoo for Business」を導入いただきました。

## ■ 導入内容

東ソーでは、主に以下の形で活用が進んでいます。

- ・自身のキャリアについて「問う・描く・学ぶ」をテーマとしたキャリア教育のもと、社員が関心やキャリア志向に応じて主体的に学ぶ自己学習基盤としての活用
- ・階層別研修における事前・事後学習として活用し、研修内容の理解を補完
- ・働き方や多様性などをテーマとした集合研修を通じて、部署を越えた学びの共有を促進

また、新入社員研修においては、他者の視点から学びを得る対話型学習プログラム「[気づきダイアログ](#)」も取り入れ、配属前に同期同士が学びを共有し合う機会を設けることで、相互理解の促進と心理的安全性の醸成につながっています。これにより、個人のキャリア自律に向けた学びと、組織内の学びの共有を両立する運用が進められています。

## ■ 導入後の効果

社内での活用を促進するため、チラシ・メール・イントラネットを組み合わせた周知施策を展開し、全国各地の社員に向けた認知浸透を図りました。

その結果、導入初月で登録率 90%を達成し、全社的な学習基盤として早期に定着しました。社員が自身の関心やキャリア志向に応じて学ぶ環境が整備されたことで、主体的な学習行動の促進にもつながっています。

2024,12.2(月)  
全総合職へID  
一斉付与開始!

東ソー株式会社  
New Learning!  
案件 斎達 郎

「気になる」に、  
キャリアのヒントが隠れてる。

全20カテゴリ・8,500本の動画が学び放題  
国内最大級のオンライン職業学習サービス

Schoo for Business

肩書き以外の自分を探そう

Schoo for Business  
東ソー株式会社

Schoo for Business とは?

- 国内最大級! DV・AIと全20カテゴリ・8500以上の動画が学習可能
- 出題数は世界のトップランナー、より実践的なスキル・知識が学べる
- 毎日新着動画配信。チャット上で全国のビジネスパーソンと語り、悩みを助けながら互いの学びを共有できる
- PC/スマホ対応アプリ対応。いつでも、どこでも、動画に学べる

ライブ配信 8500本超・全20カテゴリの授業

「みんなで学べる」オンライン集合学習機能

利用開始タイミング

12月2日(月)から登録可能です。12月2日に登録の社員メールアドレス宛にSchoo利用案内登録用URLをお送りしますので、12月13日(金)までに利用者登録をお済ませください。

【発信元メールアドレス】  
【件名】 Schooビジネスプランに新規に招待されました | 東ソー株式会社

東ソー社内での認知浸透を目的に Schoo が制作したチラシ

また、新入社員研修で実施した「気づきダイアログ」では、配属前の段階で同期同士の関係性構築が進みました。こうした取り組みにより、組織内における相互理解の土台が形成され、その後の業務における円滑なコミュニケーションや連携にもつながっています。

## ■ 導入事例

「気づきダイアログ」で新入社員同士の相互理解を深める。Schoo で目指す自律型人材の育成

<https://schoo.jp/biz/casestudy/87>

## ■株式会社 Schoo について

「世の中から卒業をなくす」をミッションに、インターネットでの学びや教育を起点とした社会変革を進めている。オンライン生放送学習コミュニティ「Schoo for Personal」は2012年のサービス開始後、「未来に向けて、社会人が今学んでおくべきこと」をコンセプトとした生放送授業を毎日無料提供。過去の放送は録画授業として約9,000本公開中。法人向けには社員研修と自己啓発学習の両立を実現する「Schoo for Business」を提供し、累計登録会員数は約140万人、累計導入企業数は4,500社を突破。2021年には双方向授業型ラーニングマネジメントシステム「Schoo Swing」を提供開始。

2026年4月には、地域向け総合HRサービスを展開する子会社「LoLLL株式会社」を設立。大都市圏から地域への移住転職を支援する「LoLLLキャリア」、地域企業の人事機能立ち上げに伴走する「LoLLLビルド」、地域ごとに最適化した学びの場をつくる地域共創型人材育成サービス「Schoo Mesh」を展開。（事業開始予定：2026年夏頃 ※有料職業紹介事業許可の取得後を予定）

採用・組織開発・学びの仕組みづくりを一体で支援し、さまざまな資本が大都市圏に偏在するのではなく、地域と循環する社会の実現を目指している。

（※数字は2025年12月時点累積）

会社名	株式会社 Schoo（スクー）	代表者	代表取締役社長 CEO 森 健志郎
設立	2011年10月3日		
所在地	〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町2-7 エクセルビル4階		
事業内容	インターネットでの学びや教育を起点とした社会変革		
URL	<a href="https://corp.schoo.jp/">https://corp.schoo.jp/</a> （コーポレートサイト） <a href="https://schoo.jp/">https://schoo.jp/</a> （個人向けサイト） <a href="https://schoo.jp/biz">https://schoo.jp/biz</a> （法人向けサイト） <a href="https://dx.schoo.jp/">https://dx.schoo.jp/</a> （高等教育機関向けサイト） <a href="https://note.com/schoo">https://note.com/schoo</a> （公式note）		

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

株式会社 Schoo(呼称：スクー) PR担当：野村・小原 〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町2-7 エクセルビル4階  
携帯電話：080-7310-0297（野村）・080-4889-7866（小原） E-mail：pr@schoo.jp